

馬主だより

第98号

平成31年3月1日

発行 (一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

☆今年も迫る“ばんえい記念” その感動を肌で感じてみませんか！！

▼今日から3月、北海道の長い冬厳しい寒さもようやく和らぎ、少しずつではありますが、春の兆しを感じられるそんな季節となりました。日差しのある昼間は、ポカポカ陽気に包まれる帯広競馬場▼さて、今年もこの時期がやってまいりました。3月と言えばやはり何と言いましてもばんえい最高峰レースの“ばんえい記念”が行われます。▼一年間の集大成が開催年度の締めくくりとなる最終日24日にいよいよ迫り、馬の仕上がり状態や手応えが気になります。これから各陣営、頂上決戦に向けて朝の調教と午後の運動にも自然と熱が入って参ります。▼「重量1トン、賞金1千万円、ばんえい最強馬決定戦！！」特別なレースなのは言うまでもありませんが、勝敗に関係なく最後まで目を離せないのがこのレースの醍醐味です。最後の馬がゴールをするまで見届け、その馬が入着するとファンから暖かい拍手が湧き起こり、何とも言葉では表せない感動を与えてくれる。そんな光景を今から待ち遠しく感じられます。▼ばんえい記念観戦のため、是非、帯広競馬場に足を運び手に汗握る究極のレースをご堪能ください。そしてご来場の皆様とともにその感動を肌で感じ分かち合いましょ！！

平成30年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

開催140日間

帯広市ばんえい振興室資料提供
平成31年2月25日終了時

| 区 分 | 発 売 金 額 | | | | | | | |
|------------------|----------|----------------|----------------|---------------|----------------|---------------|---------|---------|
| | 平成30年度 | | | 平成29年度 | | 対 比 | | |
| | 日数 | 発 売 額 | 予 算 額 | 日数 | 発 売 額 | 予 算 | 前 年 | |
| 帯広競馬場 | 140 | 1,214,581,300 | 1,204,453,600 | 140 | 1,205,523,200 | 100.84% | 100.75% | |
| 直 営 場 外 | 旭川北彩都 | 140 | 557,317,400 | 556,496,500 | 140 | 572,566,900 | 100.15% | 97.34% |
| | ミトスポット北見 | 140 | 513,391,800 | 503,394,600 | 140 | 421,658,500 | 101.99% | 121.76% |
| | ハロンス岩見沢 | 140 | 183,467,300 | 181,321,800 | 140 | 223,249,500 | 101.18% | 82.18% |
| | ハロンス釧路 | 140 | 87,051,100 | 86,426,700 | 140 | 91,235,600 | 100.72% | 95.41% |
| | ハロンス名寄 | 140 | 105,261,500 | 103,511,900 | 140 | 98,220,000 | 101.69% | 107.17% |
| | アプスポット網走 | 140 | 87,775,200 | 86,180,800 | 140 | 64,824,400 | 101.85% | 135.40% |
| | 琴似駅前 | 140 | 124,334,400 | 123,956,700 | 140 | 126,157,900 | 100.30% | 98.55% |
| | イルムふかがわ | 140 | 78,581,800 | 77,369,900 | 140 | 83,353,700 | 101.57% | 94.28% |
| 電 話 投 票 | オッスパーク | 140 | 5,612,349,000 | 5,545,292,200 | 140 | 5,088,305,100 | 101.21% | 110.30% |
| | OP(七重勝) | 140 | 29,551,800 | 88,238,900 | 140 | 33,034,400 | 108.57% | 89.46% |
| | OP(五重勝) | 140 | 66,247,400 | | 140 | 75,406,400 | | 87.85% |
| | 競馬モ-ル | 140 | 5,513,596,500 | 5,502,894,700 | 140 | 5,241,722,000 | 100.19% | 105.19% |
| | SPAT4 | 140 | 6,812,881,700 | 6,778,611,900 | 140 | 5,653,553,900 | 100.51% | 120.51% |
| 広域場間場外 | — | 1,499,328,600 | 1,474,017,200 | — | 1,443,488,200 | 101.72% | 103.87% | |
| 場外・電設計 | — | 21,271,135,500 | 21,107,713,800 | — | 19,216,776,500 | 100.77% | 110.69% | |
| 合 計 | 140 | 22,485,716,800 | 22,312,167,400 | 140 | 20,422,299,700 | 100.78% | 110.10% | |
| 1日平均 | | 160,612,263 | 159,372,624 | | 145,873,569 | 100.78% | 110.10% | |

平成30年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第24回6日目まで140日間)

平成29年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第25回1日目まで140日間)

会議等の様子

○ “平成 31 年度帯広市ばんえい競馬に関する陳情”！！

～きゅう務員不足への環境整備 きゅう舎の衛生安全管理徹底など陳情～

平成 31 年 2 月 2 日(土)帯広競馬場委員長室に於いて、帯広市に対し「平成 31 年度帯広市ばんえい競馬開催に関する陳情書」を提出。陳情の要旨並びに陳情、要望事項等について説明するとともに、ばんえい競馬の主催者としてそれぞれ対策を講じるよう理解を求めたところです。

なお、陳情の項目については次のとおりです。

【陳情、要望事項】

1. 報償費支給基準
2. きゅう務員不足による外国人労働者の活用
3. きゅう舎の衛生安全管理に関する指導徹底
4. 馬主の入きゅう時間等の緩和について
5. 情報提供のための意見交換

【意見、提言事項】

1. 新人騎手の養成について
2. パドックでの服装

注：陳情要旨及び陳情の内容につきましては、帯広市から回答が来ましたら、改めてお知らせいたします。

○ 平成 30 年度第 10 回執行役員会開催！！

～ 就業規程等の新旧対照表 平成 31 年度予算骨子など審議 ～

平成 31 年 2 月 17 日(日)当協会事務局会議室に於いて、平成 30 年度第 10 回執行役員会を開催しました。

役員会では、競走馬弔慰金の査定は、今回、対象馬一頭について審議。原案のとおり承認されました。

続いて、働き方改革に伴う規程等の見直しを図るため、正職員の就業規則、嘱託職員及び臨時職員の就業規則について、次回、理事会において現行規程を改廃し新たな規則として制定するため、新旧対照表に基づいて、条文の整理等協議検討いたしました。

また、来年度以降の馬主報償金の支給方法の見直しについて、現時点で帯広市から説明があった内容について報告。基本的にこれに基づいて、変更となる部分、及び今後の進め方や課題等は、関係者間で十分に協議をしながら不手際や不備が生じないように進めて行くことになりました。

次に、平成 31 年度の予算編成にあたり、見直しが必要となる事業の検討、予算の基本的な考え方、必要財源の確保など編成の骨子等について協議。これに伴い、効率的な事務、業務分掌等全体に係る見直しについては、今後、一年間状況を見極めながら改善を図って行くこととなりました。

なお、これに基づき、次回 3 月開催予定の理事会においては、新年度の事業計画及び予算について提案することになります。

【第10回執行役員会議事】

- (1) 競走馬弔慰金の査定について
- (2) 職員就業規程の一部改正新旧対照表
- (3) 嘱託職員取扱規則の一部改正新旧対照表
- (4) 給与規程の一部改正新旧対照表
- (5) 競走馬弔慰金の額の見直し（格付、弔慰金）
- (6) 馬主報償金の支給方法及び協会の業務内容
- (7) 平成31年度予算編成の骨子
- (8) その他

【馬弔慰金支給対象馬】 1頭 550,000円

内 訳

(単位:円)

| 馬 名 | 年齢 | 馬 主 | 給付別 | 馬弔慰金 |
|---------|----|---------|-----|---------|
| サカノタイホウ | 6 | (株)大阪畜産 | 業務中 | 550,000 |

情報・ご案内

○ “工藤 篤騎手 通算 1,500 勝を達成！！”

工藤篤騎手(48歳)は、2019年2月10日(日)第11競走でサカノテツワン号(牡10歳 田上忠夫調教師)に騎乗して優勝し、通算1,500勝を達成しました。

通算成績は、1万4,093戦1,500勝(2月10日第11R終了時点)、うち重賞は、6勝となっています。今後、益々のご活躍を期待いたします！！

| 工藤篤(くどう あつし) 騎手プロフィール ※2019年2月10日(日)第11R終了時点 | |
|---|--|
| 生年月日 | 1970年5月18日(48歳) |
| 出身地 | 青森県弘前市 |
| 所属厩舎 | 西邑 春夫厩舎 |
| 本年度成績 | 776戦115勝 |
| 通算成績 | 14,093戦1,500勝(うち重賞6勝) |
| 区切り | 初騎乗 1992年4月18日(騎乗馬:ナオスタカラ号) 初勝利 1992年5月24日(騎乗馬:コーネルトップ号) 1,000勝 2014年12月8日(騎乗馬:キタノオーロラ号) |
| 重賞優勝 | 2007年 ホクレン賞 カネサリュウ号 2007年 イレネー記念 カネサリュウ号 2015年 ポプラ賞 ナナノチカラ号 2017年 ナナカマド賞 ミスタカシマ号 2018年 ばんえい菊花賞 ミスタカシマ号 2018年 クインカップ メジカラ号 |

○ ホクショウマサル ばんえい競馬史上最多“20連勝”を達成！！

～ 20年ぶりにサカノタイソンの記録を更新する ～

平成31年2月16日(土)ホクショウマサル(牡8歳)は、第11レースにおいて一着となり、ばんえい競馬史上最多記録となる20連勝を達成しました。記録更新は

1999 年以來、20 年ぶりとなる。

当該馬は、坂本東一きゅう舎の所属で、2013 年 5 月にデビューし、14 年にはイネー記念とばんえいダービーの 2 つの重賞を制覇し世代トップクラスの実力を示していた。その後、呼吸器の疾病により手術。長期療養を余儀なくされましたが、休養明け 18 年の 7 月以降連勝を続け、通算成績では 88 戦 30 勝となりました。

これまでの連勝記録は、サカノタイソンが 1999 年 1 月に達成した 19 連勝でした。

＜ホクショウマサル号のプロフィール＞ ※2019 年 2 月 16 日現在
生年月日・毛色:2011 年 5 月 5 日(牡 8 歳・鹿毛)
血 統:父 エビスカチドキ 母 ミクニレンショウ
(母父)アトミックドラゴン
生産者:門 志美氏
馬 主:井内 紀子氏
厩 舎:坂本 東一厩舎
通算成績:88 戦 30 勝(うち重賞 2 勝)

○ 平成 31 年度『ばんえい十勝』開催日程案示される !!

～ 4 月 27 日(土)に開幕 26 開催 151 日間を計画 ～

平成 31 年度のばんえい十勝開催日程案が次のとおり示されました。

帯広市は経営環境の変化に対応すべく「帯広市ばんえい競馬運営ビジョン」(平成 29 年 2 月一部改定)を着実に実行することで収支均衡以上の運営を目指します。

公正競馬の確保や情報提供の充実、施設、設備の改修など、安定運営の構築に向け様々な施策に取り組んで参ります。

開催日程については、毎週土、日、月曜日開催を基本に 26 開催 151 日間を計画。

※ 開催日程は、ばんえい十勝オフィシャルサイト(レーストピックス)からダウンロード出来ます。

■【平成 31 年度開催日程(案)の概要】

- ・平成 31 年 4 月 27 日(土)～平成 31 年 11 月 25 日(月)
【ナイター開催(最終レース 20:45 発走予定)】 94日間
- ・平成 31 年 11 月 30 日(土)～平成 31 年 12 月 30 日(月)
【ナイター開催(最終レース 20:00 発走予定)】 17日間
- ・平成 32 年 1 月 2 日(木)～平成 32 年 1 月 3 日(金)
【デイ開催(最終レース 17:15 発走予定)】 2日間
- ・平成 32 年 1 月 4 日(土)～平成 32 年 3 月 24 日(火)
【薄暮開催(最終レース 19:00 発走予定)】 38日間

※ 詳しくは、別紙『平成 31 年度ばんえい十勝』開催日程(案)をご覧ください。なお、開催日程は、年度途中に於いて変更する場合がありますので、ご了承ください。

○ 新馬登録申請頭数 250 頭を超え 昨年同期並みとなる見通し !!

～ 3 月 13 日、14 日、19 日、20 日帯広競馬場で登録検査実施 ～

来年度デビュー予定の新馬登録申請頭数が昨年に続き 250 頭を超える見通しです。

今回、2 月末までに申請された馬については、帯広競馬場の装鞍所において 3 月 13 日(水)、14 日(木)と 3 月 19 日(火)、20 日(水)の 4 日間で馬登録検査を行いません。

なお、当該検査日は、混雑を避けるため、あらかじめ地方競馬全国協会が、調教師毎に検査日及び検査時間を指定いたします。検査当日入きゅうされる場合には、預託予定の調教師にあらかじめご確認のうえ、時間厳守をお願いいたします。

また、次のとおり、馬登録検査時の注意事項について、再度、ご確認ください。

当該検査に当たっては、立会する調教師の責任において、また、各馬主も馬を間違える事のないように入きゅうさせ、最善の注意を払って検査を受検してください。

■【登録検査時の注意事項】

- ① 検査当日は、混雑も予想されますので、順番等については検査員の指示に従ってください。
 - ② 検査時に特徴の違う馬が発見された場合に備え、その馬の入手経路がわかるようにしておいてください。
 - ③ 検査時は、必ず馬に轡（くつわ）を装着してください。
 - ④ 検査時は、特徴が判別できるよう馬体の汚れを落としてください。
 - ⑤ 検査当日、現地（競馬場）での申請受付は一切いたしません。
 - ⑥ 検査当日、競馬場に入きゅうし登録検査を受検する場合には、必ず馬伝染性貧血検査及び三種混合ワクチン（所定の間隔で2回実施）の証明書を携行してください。当該証明書のない馬は入きゅう出来ませんので、ご注意願います。
- 以上、あらかじめ調教師とよく相談して登録検査を受けてください。

レース情報

○ 重賞競走の結果

| 月日 | 重賞名 | 馬名 | 馬主 | 調教師 |
|-------|-------------------|---------|-------|-------|
| 2月3日 | 第29回 ヒロインズカップ | タイキン | 小倉たまき | 大橋 和則 |
| 2月10日 | 第44回 黒ユリ賞 | ジェイカトレア | 小森 唯永 | 平田 義弘 |
| 2月24日 | 第40回 チャンピオンカップ | メジロゴーリキ | 広瀬 豪 | 松井 浩文 |

優勝おめでとうございます！！

◆ 第29回ヒロインズカップ（4歳以上牝馬オープン）

12月23日（祝日）は重賞・ヒロインズカップ（4歳以上牝馬オープン）が行われ、単勝5番人気のタイキンが優勝。3度目の重賞挑戦でBG1を制し、牝馬の頂点に君臨しました。

昨年ヒロインズカップを制し、オープンの牡馬とも互角の立ち回りを見せるキサラクキが1番人気。昨年末のレディースカップを勝ったナカゼンガキタ、堅実なレースを見せるヤマノホシが続き、地力あるセイコークインと前走で上向き気配を示したタイキンが並んで4番人気。キサラクキ1強のイメージはあるにしても、波乱要素も含んだような戦前オッズとなりました。

た。

700 キロ後半の重量設定でもあり、道中はゆったりとしたペース。わずかにセイコークイン、ナカゼンガキタあたりが先行するものの、キサラク、ヤマノホシといったあたりも虎視眈々。これにフェアリースズ、タイキンが続き、ややばらついた隊列で第2障害を迎えました。

各馬がそろいきらないうちに、ヤマノホシが登坂を開始。セイコークインもこれに続き、積極的なレースを展開します。他馬は静観の構えでしたが、ヤマノホシが天板付近でヒザを折ったあたりでナカゼンガキタが仕掛け、キサラク、タイキンも登坂態勢に入ります。それでも先頭クリアはヤマノホシ。ヒザ折りから立て直し、他馬に先んじて最後の平坦路に向かいます。2番手で突破したのはタイキンで、以下ナカゼンガキタ、キサラクと続き、4頭による争いとなりました。

しかし、残り30メートル標識を迎える前にヤマノホシが失速。タイキンが敢然と先頭に立ち、ナカゼンガキタとキサラクがこれを懸命に追います。残り10メートルを切ったところで、タイキンの背後にキサラクが迫りましたが、タイキンは力を振り絞って抜かせず、そのままの態勢で2頭の馬体がゴール線を通り。勝負あったかと思われた瞬間、2頭が同時に脚を止め、その隙にナカゼンガキタが肉薄。期せずして3つどもえとなったゴール前の激戦は、即座に立て直しに成功したタイキンがトップでゴール。キサラクが2秒4差の2着となり、さらに0秒6差の3着にナカゼンガキタという結果となりました。

タイキンはこれが重賞初制覇。抜群の登坂と勝負強さを発揮した内容からは、もっと早く重賞を勝利していても不思議ない印象を受けました。重量差があったとはいえ、キサラクを相手に勝ち切ったあたりは地力の高さの証明。6歳と充実期を迎えているだけに、これからの活躍も十分に期待できそうです。

キサラクは最後に重量差が響いた格好でしたが、結果的には2着を確保。昨年の覇者として、牝馬ナンバーワンとして、意地を見せてくれました。障害を越えてからの脚にも十分に見どころがあり、今後も重賞戦線を沸かせてくれることでしょう。

3着のナカゼンガキタは、巡ってきたチャンスをもものにできませんでした。ただ、ひと頃の不振は脱している印象で、昨年以上の結果を残すことができそうです。

◆ 第44回黒ユリ賞（3歳牝馬オープン）

2月10日(日)は重賞・黒ユリ賞(3歳牝馬オープン)が行われ、単勝6番人気の伏兵ジェイカトレアが優勝。3着には8番人気のワンポイントが入り、3連単は7万8350円の高配当となりました。

明け3歳の牝馬戦らしく、オッズも割れ加減。わずかにサクラユウシユンが1番人気に推されましたが、ハイトップフーガも差のない2番人気。半数以上が単勝ひと桁台に推され、どの馬にもチャンスがあるという戦前予想になりました。

2.3%の馬場水分、未知の640キロということもあり、道中はゆったりした流れ。ハイトップフーガがわずかに先行しますが、ジェイカトレア、ヤマサンブラック、ワンポイント、キタヒバリといった面々が差なく続きます。様子をうかがいながらの追走が続き、固まった状態で第2障害を迎えました。

障害下でひと呼吸入れ、最初に仕掛けたのはハイトップフーガ。ひと腰で天板まで登り切る抜群の登坂を見せます。それを見てワンポイント、ジェイカトレア、ヒメラクイーン、ヤマサンブラックも動き、にわかにレースが活性化します。しかし、先頭クリアはハイトップフーガ。ジェイカトレアが差なく突破し、ワンポイントが3番手。以下ヤマサンブラック、ヒメラクイーン、クイーンヴォアなども障害を越え、最後の平坦路に向かいました。

ここから抜群の伸びを見せたのがジェイカトレア。残り30メートル付近でハイトップフーガを捉えると、一気にリードを広げます。ハイトップフーガも追走でいっぱいとなり、追ってきたワンポイントの伸びも今ひとつ。そのままジェイカトレアが6秒5の差をつけ、先頭で荷物を運び

切りました。2着にハイトップフーガ、3着にはワンポイントがそのまま流れ込み、1番人気のサクラユウシユンは追い上げ届かず4着に敗れました。

勝ったジェイカトリアは白菊賞6着、十勝産駒特別で7着と、特別戦でも苦戦を強いられていましたが、この大舞台できっちりタイトルを射止め、世代女王の座に就きました。しまいまで脚を伸ばしたレースぶりも良く、重量が重くなって持ち味が生きた印象です。父が13歳まで現役を続けたトカチタカラだけに、さらなる成長もありそう。今後のレースぶりが楽しみです。

積極的に運んだハイトップフーガが2着。多少勝ちみに遅い面がありますが、同世代の牝馬では上位の力があることを示しました。名牝ハイトップレディを祖母に持つ血脈で、底力もあるはず。これからの飛躍が期待できそうです。

◆ 第40回チャンピオンカップ（4歳以上 重賞競走優勝馬）

2月24日(日)は重賞・チャンピオンカップ(4歳以上選抜、重賞競走優勝馬)が行われ、単勝4番人気のメジロゴーリキが優勝。5歳世代の最強馬が9歳2強を下し、今後の重賞戦線に弾みをつけました。

タイトルホルダーがそろい、重量面でも多少のばらつきがありましたが、1番人気に推されたのはトップハンデのオレノココロ。しかし、コウシュハウンカイ、マルミゴウカイ、メジロゴーリキも単勝ひと桁台で続き、一筋縄ではいかない様相。9歳のツートップに4~6歳馬が挑む構図となり、今後の重賞戦線を占う意味でも重要な一戦となりました。

800キロ前後の重量だけに、道中はゆったりとした流れ。先頭を切ったのはメジロゴーリキで、他馬を若干引き離すかたちでペースを握ります。後続勢も無理に追わず、様子をうかがいながらの追走。そのままの態勢で第2障害を迎えました。

ここまで積極的な競馬を展開してきたメジロゴーリキが、第2障害も最初に登坂を開始。同じ5歳のマツカゼウンカイも、ほぼ同時に仕掛けます。抜群のかかりを見せたのはメジロゴーリキで、あっさりと天板まで登り切ると、そのまま先頭で突破。他馬はやや苦戦を強いられ、だいぶ離れてオレノココロとマツカゼウンカイ、さらに遅れてマルミゴウカイという隊列で最後の平坦路に向かいました。

先頭に行くメジロゴーリキは順調に歩を進め、残り20メートルを切っても4、5馬身ほどの差をキープ。オレノココロが持ち前の末脚を繰り出し、マツカゼウンカイもじわじわと脚を伸ばしますが、両馬とも少しずつ差を詰めるのがやっとな。結局は強気の競馬を演じたメジロゴーリキと西謙一が逃げ切り、天馬賞に続く重賞制覇を果たしました。2秒8差の2着にオレノココロ。さらに4秒3差の3着にはマツカゼウンカイが入線しました。

勝ったメジロゴーリキは、ばんえいダービー、天馬賞に続く重賞3勝目。強豪がそろった現5歳世代の中心的存在が、いよいよ世代を飛び越えた争いに加わってきました。ハンデ差があったとはいえ、積極的な競馬を演じて勝ち切ったあたり、能力の高さは相当。今後の重賞戦線でも要注目の存在です。

オレノココロはトップハンデの850キロで、メジロゴーリキより50キロ余計に曳いていたことを考えれば上々の内容。スムーズに障害をクリアした内容も良く、年度末の大一番でも十分に期待できそうです。

※レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局より抜粋しています。